

5月21日

2、3年生 救急救命訓練

瑞浪市消防署から3名の救急救命士をお招きし、2・3年生を対象に救急救命訓練を行いました。生徒たちは人形を使い、胸骨圧迫、人口呼吸、AEDの装着等を実際に体験しました。

生徒たちの指導にあたってくださった消防士の皆様は、「みんな真剣に取り組んでいた」「胸骨圧迫の練習等、声もしっかり出せており、感心した」「さわやかな生徒さんたちで、反応もよく、頼もしさを感じた」といった評価をしてくださいました。

また、「災害時、10代の若者たちには、年配の方の命を守り、時に救うことへの期待がかけられる。そのためにも、こういった訓練を通して防災意識をしっかりと育てほしい」というお言葉もいただきました。

熱心かつ丁寧に指導してくださった救急救命士の皆様、本当にありがとうございました。

